

二四七九番

さね葛かつら 後も逢あはむと 夢いめのみに うけひ渡わたり
て 年としは経へにつつ

二四八〇番

道の辺みちへの いちしの花はなの いちしろく 人ひと皆知みなしり
ぬ 我あが恋妻こひつまは

二四八一番

大野おほのらに たどきも知しらず 標結しめゆひて ありかつ
ましじ 我あが恋こふらくは

二四八二番

水底みなそこに 生おふる玉藻たまもの うちなびき 心こころは寄より
て 恋こふるこのころ